

# 6月のどきどき

花できれいなまちづくりを

「みなさんに気持ちよく買い物をしてもらおう」と6月11日、早来商工会青年部による花いっぱい運動が実施されました。この日は、商工会館横、駅前から役場前にかけて樽型プランターを設置しました。

また、北海道銀行早来支店でも店舗周辺にプランターが設置され、訪れるみなさんの目を楽しませていきます。



## ボランティアで草刈りを実施

「お世話になっている町にボランティアで恩返しを」とシルバー人材センター早来支所のみなさんが6月7日、早来庁舎周辺とケアハウスサクル中庭の草刈りのボランティアを実施しました。

このボランティア活動は昨年に引き続き2回目の取り組み。これからも徐々にこのような活動を増やしていきたいと話していました。



なつかしい曲に手拍子や口ずさむ声が…

「1日でも元気で過ごして欲しい」との思いで活動を続けている大野順一氏（早来北町）が6月7日、追分陽光苑でハーモニカ演奏のボランティアを実施しました。

この日、演奏された童謡などを昔なつかしい曲およそ30曲。「春よこい」「夕焼けこやけ」などが演奏されると、ハーモニカの音色にあわせ口ずさむ声や手拍子などが聞こえていました。



## 防犯活動で功労者表彰を受賞

長年にわたり防犯思想の普及と高揚に務め、犯罪の被害防止に多大な貢献をしたことが評価され、このたび、渡會文和さん（現：安平町防犯協会副会長）が財団法人北海道防災団体連合会の防犯功労者表彰（北海道警察本部長連名）を受賞されました。

渡會さんは、平成元年の旧追分町防犯協会の設立とともに会長として就任。以来、子どもを犯罪被害から守る「子ども110番の家」や自主防犯パトロールである「子どもサポート隊」への運営協力など、町民を犯罪から守る活動などをおして、地域の安全や防犯対策に活躍されています。

授賞式は、6月8日に札幌市で行われ、賞状が授与されました。



夏祭りでは楽しい余興を披露  
ケアハウス・デイサービス・グループホーム合同夏祭りが6月24日と25日の2日間、デイサービスセンターサクルで開催されました。利用者とその家族が集まった会場では、クイズや手品、利用者による詩吟や歌などが披露されたほか、恒例の職員による余興で楽しい時間を過ごしました。